

国語

小学
ウインパス

冬期テキスト

"Winter" Textbook

5

年



詩 表現を味わい心情をとらえるや漢字と言葉等の問題集
小5国語 | 小学ウインパス冬期テキスト

● もくじ ●

国語5年

第1講座	物語(1) 心情の変化をとらえる	2
第2講座	物語(2) 主題をとらえる	—
第3講座	説明文(1) 文章の構成をとらえる	—
第4講座	説明文(2) 要旨をとらえる	—
第5講座	隨筆 筆者の思いをとらえる	—
第6講座	詩 表現を味わい心情をとらえる	—
第7講座	論説文 筆者の主張をとらえる	—
総仕上げテスト		30
		26
		22
		18
		14
		10
		6
		2

第6講座 詩

表現を味わい心情をとらえる

漢字と言葉

- 1 漢字の読み書き** 次の一線部の漢字に読み仮名を書き、片仮名は漢字に直しなさい。

- (1) 石油を輸入する。
 (2) 念仏を唱える。
 (3) 定価八百円の品物。
 (4) 精神を集中させる。
 (5) 友人の姿が目に留まる。
 (6) 快い返事を期待する。
 (7) フジン服の売り場に行く。
 (8) テキトウな温度。
 (9) フクザツな問題を解く。
 (10) ネンガジョウを出す。
 (11) タンサン飲料を飲む。
 (12) 古いセイドを改める。
 (13) サクラの花を見る。
 (14) 夫とツマが話をする。

- 2 和語・漢語・外来語** 次の言葉はア和語、イ漢語、ウ外来語のどれにあてはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。
- | | | | |
|-------|--------------------------|--------|--------------------------|
| ① 速さ | <input type="checkbox"/> | ② カステラ | <input type="checkbox"/> |
| ④ 歌声 | <input type="checkbox"/> | ⑤ 文化 | <input type="checkbox"/> |
| ⑥ ライト | <input type="checkbox"/> | ③ 学校 | <input type="checkbox"/> |

3 日本語の知識

- 次の一表は、昔の月の名前を平仮名と漢字で書き表したものです。空欄にあてはまる言葉を下から一つずつ選び、記号で答えなさい。

十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	一月
しわす	しもつき	かんなづき	ながつき	(4)	ふみづき(ふづき)	みなづき	(2)	うづき	(1)	きさらぎ	むつき
(6) 霜月	(5) 長月	葉月	文月	(3) 韶月	卯月	弥生	如月	睦月			

ア やよい
 イ はづき
 ウ さつき
 オ エ
 カ オ
 神無月 水無月 師走

- ⑤ ③ ①

- ⑥ ④ ②

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確
認
問
題

▼ 次の詩を読んで、あととの問いに答えなさい。

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

- (1) この詩は、どの季節の詩ですか。漢字一字で書きなさい。
 線①「どこから出るのだろう」とあります。ひぐらしの声はどこから出るのですか。詩の中から十字でぬき出しなさい。

- (2) 線①「どこから出るのだろう」とあります。ひぐらしの声はどこから出るのですか。詩の中から十字でぬき出しなさい。
- (3) 線②「しばらく鳴きやんでしょう」とあります。小鳥たちはなぜそつなるのだと作者は思っていますか。詩の中の言葉を使って書きなさい。
- (4) 線③「小鳥たちははずかしくなるのだろう」の部分で使われている表現技法として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 反復 (はんぶく)
 ブ 体言止め (たいげん止め)
 ジ 工対句 (こうたいく)
 イ 擬人法 (ぎじんぽう)

- (5) 作者は、ひぐらしの鳴き声を別の言葉で何といっていますか。詩の中から六字と八字でぬき出しなさい。
- イ 小鳥のひかえめなふるまい。
 ウ ひぐらしと小鳥の歌の共演。
 エ ひぐらしの羽根の美しさ。

練習問題

▼ 次の詩を読んで、あととの問いに答えなさい。

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

- (4) 第一連では、タだちの様子をどのようにたとえていますか。一行でぬき出しなさい。

(5) タだちが「ぼく」の体を流れおちる音を表す言葉を、詩の中から四字でぬき出しなさい。

（6）――線②

「ぼくはおどろかない」について、次の各問いに答えなさい。

1 「ぼく」はどんなことに「おどろかない」のですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア タだちがすぐにやんでしまい、体がかわいてしまったこと。
イ タだちがなかなかふりやまず、みんながにげまわっていること。

ウ タだちの降り方がおだやかで、のんびり道を歩けること。
エ タだちの降り方がはげしく、びしょぬれになつたこと。

- 2 このときと同じ「ぼく」の様子を表す別の言葉を、詩の中から四字と五字でぬき出しなさい。

(3) 線① 「タだちだ タだちだ」とあります、この部分で使われている表現技法として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ウ ア 擬人法
直喻
エ イ 反復
倒置

(b) 「村の人」や「町の人」

(2) タだちが降つてきて、
①「ヨシキリ」と②「村の人」や「町の
人」は、それどうしましたか。詩の中の言葉を使って答えな
さい。

(1) この詩はいくつの連（まとまり）で構成されていますか。漢数字で答えなさい。

(7) タだちが降つてきたとき、「ぼく」は何をしているところでし
たか。次の文の□□にあてはまる言葉を、詩の中の言葉を使つて
答えなさい。

(8) 線③ 「そしてときどき 天のほうをむいて／夕だちを飲んでやつた」から読み取れる「ぼく」の気持ちを次から一つ選び、記号で答えなさい。

エ ウ イ ア
安心した気持ち。
ゆかいな気持ち。
おどろく気持ち。
あわてた気持ち。

(9) この詩について書かれた次の文のうち、適切なものを一つ選び、記号を記せ。

ア ヨシキリや、村の人、町の人たちとはちがつて、タだちにた
いくつしている少年の気持ちが表れた詩である。

イ ヨシキリや、村の人、町の人たちと同じく、タだちが降つて
きたことにおびえる弱気な少年のすがたを書いた詩である。

ウ ヨシキリや、村の人、町の人たちとはちがつて、タだちに動
じない元気な少年のすがたを書いた詩である。

エ ヨシキリや、村の人、町の人たちと同じく、タだち
におどろいている少年の気持ちが表れた詩である。

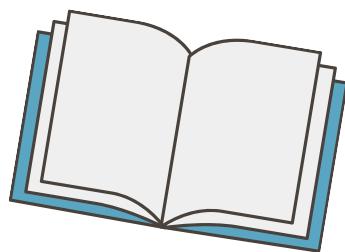
紙面サンプルはここまでです。

弊社教材サンプルをご覧いただき
ありがとうございます。

塾・学校の先生限定サイト



Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ版をご覧いただけます。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！

ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site 会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ



最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報をお届け



各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。

本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム



招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合わせ下さい。